

幌延町における森林環境譲与税の活用について

■活用状況（全体像）

区分	令和元年度～ 令和4年度	令和5年度	令和5年度末 時点の活用率	未執行額の活用方針
贈与額（千円）	35,684	12,239	40%	間伐などの私有林整備
活用額（千円）	6,180	16,640		
残高（千円）	29,504	25,103		

■令和5年度の具体的な活用状況

区 分	事 業	事業費（円）		税導入の効果
			うち 森林環境譲与税	
新たな組織 の設立	るもい森林認証協議会に 係る負担金	445,000	440,000	森林の適切な管理だけではなく、森林認証による環境や社会、地域経済の持続的発展に寄与する予定。
木材・普及 啓発関係	新生児誕生記念木製品贈 呈事業	306,000	300,000	新生児の誕生に対して木製品を贈呈し、新生児が誕生した家庭に祝意を表すとともに、新生児に木と触れ合う機会を作る。
私有林整備	森林整備促進事業	326,128	300,000	町内の私有林における森林の現況や要整備箇所の把握及び調査を行うことで、計画的な森林整備を実施する予定。
		15,647,296	15,600,000	森林の有する多面的機能の維持、増進を図ることができた。
合計		16,724,424	16,640,000	

■るもい森林認証協議会に係る負担金



森林認証制度とは世界で取り組まれている環境保護活動のひとつで、SDGsにも貢献する取組です。

適正に管理された森林から木材を算出し、持続可能な森林の利用と保護を図ろうとする、世界的な民間の制度です。今後は、地域の木材ブランド化に取組み、将来選ばれる木材を目指していく予定です。

■新生児誕生記念木製品贈呈事業



贈呈人数 12人

新生児の誕生に対して町産ナラ材を使用した積み木を贈呈し、新生児が誕生した家庭に祝意を表すとともに、新生児に木と触れ合う機会を作り、当該新生児の健やかな成長を祈念することを目的としています。

■森林整備促進事業

森林の有する多面的機能の維持、増進のため、間伐等の森林施業に対する補助を行い、民有林整備の促進を図っています。

実績

民有林現地調査 21.80ha
 保育間伐 40.27ha
 枝打ち 21.70ha
 間伐 16.40ha
 人工造林 0.30ha
 下刈 6.48ha



民有林現地調査



着手前（枝打ち事業）



完了（枝打ち事業）



作業中（下刈）



完了（下刈）